

# 令和4年南阿蘇村成人式

令和4年南阿蘇村成人式が1月3日、ホテルグリーンピア南阿蘇で開催されました。都市部では、新型コロナウイルス感染症が再流行の兆しをみせ、変異株であるオミクロン株の流行が危惧されるなか、感染症対策を十分に取組んだうえでの実施となりました。

今年の  
成人式のテーマ

せい ちょう

## 成長

### 新型コロナウイルス感染症予防に対する 取り組み

- 規模の縮小（懇親会の実施なし、式典時間の短縮など）
- 参加者の限定（新成人、関係者のみの参加）
- オンラインによる参加者の体調確認
- 会場入場時の検温・アルコール消毒の実施
- マスク着用の徹底
- 式典時の席のソーシャルディスタンスの確保
- 成人式に参加できない保護者、関係者に対してのインターネット動画サイトYoutubeを利用したライブ配信の実施

今年の成人式のテーマは「成長」。  
このテーマは新成人の皆さんの「成長」をこれまで見守ってこられた家族や友人に対する感謝の気持ちと、成人を迎えこれから社会に出て、より一層「成長」していきたいという決意の意味をこめて決められたものです。

## 新成人インタビュー



こうろき まさのり  
興梠 将典さん

阿蘇広域行政事務組合の消防士として、高森町の野尻草部分駐所に勤めています。現在は救急出動が多く、助けを求められている人の立場に寄り添った親身な対応を心がけています。

これからも、慣れに甘えず常に向上心を持って努力し続け、立派な消防士を目指していきたいです。



くりや かほ  
栗屋 栞帆さん

千葉県で大学で教員を目指して勉強に励んでいます。コロナ禍でなかなか熊本に帰れなかったため、成人式で久しぶりに地元へ帰って友達と会え幸せな気持ちです。

将来は、廣津先生（南阿蘇中学校時代の恩師）のような立派な教師になって、楽しい人生を歩んでいきたいです。



う ゆうよ  
于 融世さん

現在は大学に通いつつ、地震後に引っ越した菊陽町の自宅でフェイシャルエステのサロンを開業しています。

長陽地区の同級生は地震後にバラバラになって連絡先も分からなくなった友達も多かったため、久しぶりに会えてとても嬉しかったです。（お母さんの出身の中国を意識した服装で）

今回、成人を迎えたのは平成13年4月2日から平成14年4月1日に生まれた110人(参加者88人)。

式典は新成人の尾方麻由さん、興梶将典さん、武内裕登さん、中村俊祐さん、総合司会を務めた古川茉奈さんの5人により実行委員として企画・準備がおこなわれました。

主催者の松野孝雄教育長から挨拶として「旧3中学校が統合し2016年4月に新しく南阿蘇中学校となった時の最初の3年生が皆さんです。最初の始業式の直後に熊本地震が発生しました。動揺する下級生を指導し学校をまとめ、ボランティアとして避難所を支援するなど、後世に名が残る素晴らしい第一回の卒業生の皆さんが、南阿蘇中学校の基礎を作られたといっても過言ではありません。将来の南阿蘇を背負っていく皆さまのご活躍を今後も祈念いたします」との言葉がありました。

また、新成人を代表し、武内裕登さんが「ワクチンの接種が進み、コロナ流行が抑えられてきたことや、昨年新阿蘇大橋が開通し生活が大きく改善されたことなど、私たちが日々安心して生活することができる背景には、多くの人の努力と支えがあることを強く実感しています。これからは、私たちも南阿蘇村の復興と発展のため、南阿蘇村を支える中心的存在となれるよう日々尽力してまいります」と誓いの言葉を述べました。



①総合司会を務めた古川茉奈さんと、書道家の岡村研城先生揮毫のテーマ「成長」 ②ウイルス対策のパーティション越しの再会 ③ウイルス対策をしっかりと ④成人式開始前にアトラクションとして美しい歌声を披露した歌手のMICAさん ⑤マスクの下は素敵な笑顔、写真左から藤本美優さん、松本まどかさん ⑥誓いの言葉を述べた武内裕登さん ⑦新成人代表の尾方麻由さんによる近況報告 ⑧南阿蘇中学校時の恩師代表、廣津俊英さんによる祝辞 ⑨恩師に挟まれての一枚 ⑩西本垂里沙さんの成人式をお祝いに来た息子の一心君とのツーショット ⑪新成人の坂本妃奈乃さんと、お祝いに来た母の宏美さんと甥っ子の結君